

# 進路部だより

受験生の保護者の皆様へ

鯖江高校 進路指導部

今年度を実施される大学入学者選抜について、新型コロナウイルスの感染拡大の防止を図り、受験生が安心して受験できるように、文部科学省よりガイドラインが出されましたのでご連絡します。

・受験生のいる家庭内において、保護者や親族の皆さんを含め、改めて手洗い、マスクの着用、換気の徹底等の基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」（換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、近距離での会話や発声が生じる密接場面）を避けるなどの対策を徹底くださるようお願いいたします。

・大学入学共通テストや各大学の入学者選抜の試験期日に学校関係者が試験会場やその周辺に参集する事によって、密集状態が生じることがないように、そうした行為の自粛を要請されています。保護者の皆様におかれても、受験生へのやむを得ない付き添いや送迎を除いては、同様に御対応くださるようお願いいたします。

・試験実施の特徴としては、受験生が移動して1つの会場に集合する形となるものの、試験中は基本的に試験問題を解くことに集中し、他者との交流・接触を行うものではありません。感染拡大の防止策をあらかじめ講じておけば、むしろ社会経済活動としては、その感染拡大のリスクは比較的低位に分類されるものと考えられます。

受験生の皆さんへ

- ① **自主検温** 試験日の7日前から、毎朝体温測定を行い体調の変化の有無を確認する。
- ② **医療機関での受診** 試験日の2週間前から発熱・咳等の症状がある場合は医療機関での受診を行う。
- ③ **受験できない人** 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の人は受験できない。発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、各受験予定の大学に問い合わせ受診の可否を確認する。
- ④ **受験の取りやめ** 受験の前から継続して発熱・咳等の症状のある人は、大学入試センターや各大学の新型コロナウイルス対応の専用ホームページなどを通じて、追試験等の実施方法や日時に関する情報を確認し、当初予定していた日程でなく追試験等の受験を検討する。
- ⑤ **試験当日の対応** 発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5℃以上の熱がある場合は受験を取りやめ、追試験等の受験を検討する。また、37.5℃以上までの熱はないものの、発熱・咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出る。症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、昼食時以外は常に着用する。また、休憩時間や昼食時間における他者との接触、会話を極力控える。
- ⑥ **試験当日の服装・昼食** 試験当日、換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参する。また、試験場の食堂の営業は行われないので、昼食を持参して指定された時間内に自席で食事をする。
- ⑥ **その他** 各自の判断で予防接種を受けておくことが望ましい。日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠などの体調管理に心がける。